

高原の風

飯田地区人口

人 口	1,660(-16)
男 性	840(-12)
女 性	820(-4)
世帯数	818(-9)

令和 5年 2月末時点

4年ぶりの開催！

第39回飯田高原文化祭

3月5日(日)に飯田高原文化祭が開催されました。

新型コロナウイルスの影響により、近年は開催を断念せざるを得ない状態でしたが、4年ぶりに開催することができました。

子どもから年配の方まで、幅広い年代の方が会場を訪れ、ステージ発表、展示発表、バザー出店などを楽しみました。

運営側もこんなに多くの来場者になるとは思わず、当日の運営にあたふたしながら、汗をかきました。

地域の多くの方々のご協力により、文化祭を実施することができたこと、この場をお借りしてお礼申し上げます。ありがとうございました。



もちまきの様子



飯田こども園「さんぽ」



富士和会「鶴、亀」



バザー部門の販売



りんどう会「祝賀の舞」



飯田小学校「Born this way」



玖珠詩道会「坊がつる讃歌」



田野岩戸神社「浦安の舞」



田野岩戸神社「柴引」



健やかな成長を祈って！

夢の本物に出会う

～キャベツ農家さんからのお話～



2月28日(火)に飯田小学校～夢の本物に出会う～と題しまして、キャ

ひぐちきよし

ベツ農家の樋口聖師さん(飯田小学校卒業生)をお招きして、キャベツ農家の仕事内容、やりがいや厳しさなどのお話をいただきました。

飯田地区では身近に感じる仕事である「農業」ですが、知らないことが多く、児童だけではなく、先生方も思わず頷いていました。

また最後に樋口さんから、夢を追うことの大切さを語っていたことが印象的でした。



こんにちは

飯田まち協

です

ハンノキのお話と観察・ウォーキング 開催！

2月25日(土)午前9時30分より飯田公民館で、足立高行先生(応用生態技術研究所長)をお招きして、お話『湯沢のハンノキを考える』を聴き、その後、現地に出かけハンノキを観察しながらウォーキングを実施しました。

湯沢地区には、256本の**ハンノキ**が群生しており、「**水辺の旅人**」と形容されるほど湿地を好む樹木だそうで、肌寒い季節（2月）に枝一杯に雄花を垂らすのが特徴とのことです。



ハンノキの雄花



ハンノキの雄花



足立高行先生のお話



みんなでウォーキング



ハンノキの下で



ハンノキを遠望する皆さん

改選 (2/5) 後、初の議会「一般質問」を傍聴 !!



(3月7日は他の地区の方々も傍聴に来ており傍聴席は一杯でした。)



(3月8日の様子)



3月1日から17日まで令和5年第1回の町議会本会議が開催されました。今回の議会は、2月5日の町議選改選後、初めての議会となりました。**一般質問**は、3月7日と8日の2日間あり、3月7日には4人、8日には2人の議員さんがそれぞれ質問を行ないました。

飯田地区まちづくり協議会では、年に4回の
本会議「**一般質問**」の傍聴を行なっています。
審議や政策が決まる過程を知るには良い機会
と考えています。皆さんもぜひ傍聴を！

日本人が忘れかけている季節を表す言葉 その② **和風月名** (わふうげつめい)

睦月・如月・弥生・卯月・皐月・水無月・文月・葉月・長月・神無月・霜月・師走

「弥生」とは「草木弥生月（くさきやよいつき）」を略したもの。「弥」には「ますます」という意味があり、草木ますます生い茂る月ということです。草木だけでなく動物たちも暖かさに誘われ地上に顔を出します。

二十四節気のひとつ「啓蟄（けいちつ）」（3月6日）とは、陽気に誘われ、土の中の虫が動き出すころのことを言います。一雨ごとに春になる、そんな季節の気配を感じながら。

昼夜の長さが同じになる**春分の日**を中日とした前後3日間の計7日が**春のお彼岸**。「暑さ寒さも彼岸まで」の言葉どおり、**春分**以降、季節はいよいよ夏へ向かいます。お墓参りにも最適な過ごしやすい日が続くでしょう。ご先祖をしのんで供養し、気持ちよく**春**を迎えましょう！

石走る 垂水の上の さわらびの

萌え出づる春に なりにけるかも (志貴皇子)

令和5年 3月18日 から 24日 は、春のお彼岸 です。

『彼岸の入り』 3月18日 『彼岸の明け』 3月24日